
漢の生き様

上村忍

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

漢の生き様

【Nコード】

N77070

【作者名】

上村忍

【あらすじ】

好きな子からの着信があった！

あなたならどうする？

（前書き）

馬鹿な話ですが、ある意味リアル。

着信があった。

同じゼミの仲間、千代子ちゃんから。

現在時刻、土曜日の10時32分。

ほんの少し、オレがトイレに行っていた間の着信。時間にして17秒。

同じゼミの仲間ということで、とりあえず番号は交換したものの、美人の千代子ちゃんに電話をかける勇気なんてナッシング。

そんな千代子ちゃんから電話が、きた！

ぐあー、なんでリアルタイムで取らなかったんだ！オレは大腸を一生恨む！

いつも、着信なんてお母さんか、悪友の忠男か、GEOから『延滞してます、デジタルモザイク』ぐらいのもんだ。

まさか、千代子ちゃんからの電話とは…オレのセブセンスも頼りにならないもんだ。

でも、これどうしよう？

この時間の電話だろ…

『ねえ、飲んでただけど、つまらないから抜けて来ちゃった。こ

れから呑まないかな…？』

うおおーこれは燃える！飲みたい！飲みたい！むしろいろんなものを飲みたい！飲ませたい！

早速かけなおさなきゃならん！このチャンスをものにせねば！

……

いや、待てよ。オレ、金持ってたっけ？残金は…

2546円、後はQUOカードが500円分…

だめだ、イタリアンレストランでQUOカードを出すわけにはいかん！使えないし！

でもどうしよう？ATMはもう閉まる。開いていても、下ろす金はない。

飲み直して、タクシー、そして、ホテル！むしろブティックホテル！帰りのタクシー、いや、むしろ、帰らずに朝マックか！マックグリドルか！

『ねえねえ、メイプルシロップとソーセージって、案外合うんだねハート』

そんな話してえ！メイプルシロップとソーセージは全く合わないけど、そんな話はしてえ！

いかん、早く軍資金を手に入れねば…少なくとも2万は欲しい…

どうしよう…忠男に借りる？

いやいや、ご飯のおかずが常にソースとマヨネーズとケチャップのローテーションの忠男のこと、2万なんて天文学的な金があるはずがない！

しかたない…奥の手、アルティメットウェポンを使うしかない！

『かあさーん？寝てる？』

『寝てないよ。なんだい？』

『（ナイス！韓国ドラマ中だ、機嫌いいはず）あのさ、お願いがあるんだけど…』

『なんだい！今見てるんだから、後にしてくれ！』

『（いかん！長期戦は不利だ！）あのさ、2万貸してくれない？何もいわずに！』

『何馬鹿なこといつてんだい！』

『頼む！オレが男になるために、どうしても必要なんだよ！どうしても必要なんだよ！』

『…なんだか知らない間に一端の男になったようだね。ちゃんと返すんだよ！』

よしっ！軍資金はゲットだ！母さん、オレ、やるよっ！

家の中で電話なんてしてられない。少しでも地下鉄に近いほうがいい

いだろう。走りながら、さあ、電話だ！行くぜっ！

トゥルルル〜ガチャ

『ハアハア、あ、ごめん、千代子ちゃん、さっき電話くれたでしょ！なんかあった』

『いやね、今飲んでたんだけど…』

『（きたあ〜！きたきた！）どうしたの？抜け出て来ちゃった？』

『いやね…今、友達と飲んでて、エヴァンゲリオンの話になってて、ヒロインの名前がわからなかったの…』

『…ん？んん？』

『それで、あなたなら知ってそうかな〜って？』

『…アヤナミレイかな？葛城ミサト？ソウリュウアスカラングレーもそうだし、あえていうなら伊吹マヤも…』

『いや、もういいよ。ありがとう、もうわかったわ。ありがとうね
ー』

ガチャリ

『いや、本当の意味ではアスカなんだけど、世間一般ではレイかな
…』

走れるところまで走ろう。

走り着いたところは、泡のお風呂でした。

ある意味、漢になったので、母さんには嘘をついてません。

(後書き)

まあ、こういつ時代もあるかと(笑)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7707o/>

漢の生き様

2010年11月7日20時47分発行